



# ENEOSおおいた

第53号  
2022年3月発行

## 所長年頭挨拶

1月4日、本事務所にて所長年頭挨拶が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止およびテレワーク推進の観点から、ホール参集数の制限をすると共に音声同時配信にて執り行いました。

所長の宮澤からは、製油所のスローガン「新たな未来を切り開け！やるぞワンチーム！しらしけん大分！」のとおり、安全・安定操業のためワンチームになること、そして新しい常圧蒸留装置とともに新たな大分の未来を切り開くという強い信念を持ち挑戦することと訓示がありました。

所員一同「安全は凡てに優先する」を合言葉に、新たな決意をもって操業に取り組んでまいります。



## 初荷式

1月4日、製油所幹部、陸上ローリー協議会および内航船舶協議会の関係者にて「初荷式」を行いました。昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しましたが、今年は人数を制限し感染対策を講じた上で開催しました。

初荷式では、参加者全員による安全祈願のあと、所長の宮澤が新年挨拶を行いました。2年ぶりに行われた初荷式に関係者からは、「今年は初荷式が行えてよかった。気が引き締まる」とのコメントがありました。引き続き、安全運転・安全運航にて製品の安定供給を継続していきます。



# 新年安全祈願式

1月6日、鶴崎大神宮にて新年安全祈願式を執り行いました。本式は、例年、仕事始めの日に全所員が参加し本事務所で行っていましたが、昨年に引き続き参拝者を限定した上で鶴崎大神宮にて行いました。

2022年の無事故無災害を誓い、関係者全員が心を一にして安全・安定操業に取り組む強い決意を共有した新年の一日となりました。



## REMEMBER 5.26 モニュメント除幕式

2月18日、REMEMBER 5.26 モニュメント除幕式を開催しました。

このモニュメントは、大分製油所で働く所員が日々目にするすることで、2020年5月26日夜に発生した第3常圧蒸留装置の蒸留塔倒壊を忘れずに、安全意識の向上につなげることを目的に製作しました。

このモニュメントの中央の赤い球は安全への意識、それを支える柱は大分製油所で働く所員および協力会社が一体化して、まさにワンチームで事故防止への不断の取り組みを行うという思いを共有することを表しています。

また、本事務所1階ロビーには、事故の概要を示したパネル、事故の被害を示す倒壊した蒸留塔から採取したサンプル、事故発生のメカニズムを表したモデルを展示し、教育に活用することで事故のない大分製油所を目指していきます。



## ENEOS株式会社 大分製油所

〒870-0112 大分市大字一の洲1番地1

担当部署 総務グループ (097-523-2201) 環境安全グループ (097-523-2241)